



我人に媚びず

富貴を望まず

長嶋 竜 弘

鎌倉市議会議員

完全無所属

◎稲村ヶ崎小学校⇒御成中学校(吹奏楽)⇒茅ヶ崎高校(軽音楽)⇒和光大学
◎さいかや、東急ハンズ、西友、道の駅などで勤務。自転車整備士。
◎災害復興交流団体鎌倉とどけ隊、鎌倉★情報館、鎌倉駅前ボランティアガイド

◆議案第 118 号令和 3 年度鎌倉市一般会計予算反対討論

最初に、昨年の秋、ある講演会で知り合った、将来政治家を目指していると言う大学生から、「気候変動について滋賀県三日月知事に伝えたこと」と言う文章を頂きましたので読み上げさせていただきます。滋賀県三日月知事への言葉ではありますが、松尾市長はじめ皆様への言葉と捉えてお聴き頂けたらと思います。

○地域の人たちと共に滋賀県知事の三日月さんと気候変動についての対談をしました。

その時に僕が三日月知事に伝えたことをここにも残しておこうと思います。

若者の意見として、僕も知事に伝えたいことがあるので、是非聞いてください。

133 号 3 期目 34 号(特別版・討論)

気候変動問題に取り組むということは、新たな豊かさへの挑戦なのです。僕たちの周りには今、とてつもない量の物があります。一生をかけても使いきれない量の物が世の中には溢れています。

これを可能にしたのは今僕たちが採用している経済のシステムや資本主義の考えかもしれません。今の経済システムや資本主義の主役は何かを考えた時、僕にはその主役がお金になっているように見えてなりません。もっとお金を手に入れるために、僕たち人間は地球の資源を食い尽くそうとしています。壊したら二度と治らないかもしれないものを壊そうとしています。

この世界で大切なものはお金以外の全て、すなわち地球の資源や、命、そして人や動物の温もり、繋がりに関らず、お金のために地球の資源から生物、そして人々の繋がりを引き裂き、壊そうとしています。

僕が今お金の話や経済、そして資本主義の話挙げたのは、気候変動の根本の原因が、車がいくら CO2 を排出した、とか、どれほどのゴミを燃やして CO2 を出したかというようなものではなく、今の経済システムや資本主義、もっといってその経済システムや資本主義を作り上げ、それを換えられずによしとしている僕たちの考えや思想そのものが今の気候変動の根本原因だと感じたからです。

僕たちはそうした事態を引き起こす資本主義に変わる新たな思想を政治を通して探さなければならないのかもしれませんが、なぜなら、資本主義も1つの思想であり、そして、思想を超えるのは常に思想しかないからです。

だからこそ、政治が大事なのです。

政治とは、話し合いであり、また、力なのです。今世界を覆っているお金の力や、終わりのない資本主義経済の悪循環に立ち向かえる力が、僕たちが作る政治にはあると、僕は信じています。

市民と対話を重ね、現場では何が起きているのか、そして私たちが望むような社会を政治を通してどう実現できるかを考える。そして初めて、気候変動に大きく効果的に対処できるのだと僕は思っています。そんな政治を僕はこの滋賀県で、三日月知事と作り上げたいのです。

「滋賀は地味で何も無い」よくそんな風に言われることがあります。「滋賀は地味で何もない」僕はそうは思いません。素晴らしい自然環境に恵まれ、美味しいお米やお茶、そして野菜などを作ることが出来る。こんな滋賀にこそ、これからの新しい生き方を考え、これからの日本をリードするポテンシャルがあるのです。

三日月知事は、今、本気でしょうか？もし、三日月知事が本気なのであれば、知事と共に歩いていく人は多くいると思います。そして、知事が本気ならば、僕は、知事と共に歩むうちの一人になりたいです。

知事、滋賀から日本を変えていきましょう。その力が、知事にはあると、僕は信じています。

賀は、政治と市民の距離がかなり近いと感じています。これは本当にチャンスです。自分たちの意見を伝え、政治を通して大きく社会を変えていく大きなチャンスです。滋賀県在住の方、滋賀近隣にお住まいの方、一緒に政治にアプローチできるチャンスがあったら、ぜひ一緒にやりましょう！

以上、ご本人にご了承頂き、読み上げさせていただきました。如何でしょうか？未来の政治を背負って立つ若者の思いは重要です。気候非常事態宣言をした松尾市長は、今本気でしょうか？

残念ながら本気であるように見受けられません。このまま進んだら、いずれ誰もついて来なくなるでしょう。

でも、もう後戻り出来る勇気もお持ちではないのではないのでしょうか？

松尾市政 12 年、市民主導型の市政が行われるはずであったが途中から利権主導型の市政に変化してしま

った。利益誘導の為に税金をじゃぶじゃぶ使いインフラ整備市民サービス向上の為に金は使われて来なかった。そして鎌倉市役所の行政モデルは「やるやる詐欺」を構築してきた。あらゆる計画をたてて「やるやる」と言っておきながら、長年実行できない事業は山のよう。これは公務員の仕事をつくり出して、自分達の雇用と給与を確保して、楽に仕事をする為のやり口である。

松尾市政の 12 年間は殆ど「これをやった」と言う実績が残せていない。そして、あらゆる事業が頓挫。無駄な税金が湯水の如く使われてきた。更に不祥事も多発して鎌倉市役所は機能不全の組織に陥ってしまった。

松尾市政の 12 年、未来に向けて大変大きなツケを残した。取り返すのは容易な事ではない。現状の市政の状況では、あれをやれ、これをやれ、そう言われても、右から左にそう簡単には進まない状況である。

出来る可能性があまり無い大きな話しをして、やっているかの如く誤魔化さないで、目の前の生活の為の小さな話の出来る事を一つ一つ進めていく。気候非常事態、コロナ禍の中それが行政としてやるべき事だと考える。

経済とは人間が生きていく中でのあらゆる行為の価値の生産と交換であると言えるが、資本主義の元、金の価値=経済と言う考え方だけが重要視されている。私たちは自然を破壊することで多くの利益を得る。一方では、気候変動による強靱化した台風による水害や新型コロナウイルスのような感染症など、多くの不利益も生じる。私たちが目先の利益だけを追い求めていたら、この地球上で持続的な暮らしを営むことはもはや困難である事を認識しなければならない。

我々人類、特に先進国は産業革命以降、効率化をはかる為に都市に住まいと仕事を集約して来た。しかし、気候非常事態やコロナ禍によりそのやり方が崩壊した。これからは、ある程度の疎開化が進む。これは世界的な流れとなり、AI・ICTの進化とあわせて、産業革命が再び起こる転換期にさしかかっている。

情報通信分野が拡大、第一次産業への回帰、再生可能エネルギーへの転換、大量生産大量消費の終焉で物を大切にすることと質の高さへの転換、移動の短距離化、自由時間の増加、などの方向に進むのは間違いない状況である。これらに対応するには、ちょっと前の日本の暮らしを思い出し、現代版アレンジをする。

それによって、新しい経済活動、新しい価値の創造を行うのが正しい方向性だと考える。

まさに市長の座右の銘である「温故知新」であります。

では令和 3 年度の予算措置、そして今後松尾市長が進めようとしている方向性はどうかだろうか？

本庁舎整備基金新規積立金 2 億円、大河ドラマ推進協議会負担金 3 億 22731 千円、ロードプライシング関連調査業務委託料 1 千万円及び短期的観光渋滞対策関連調査業務委託料 1 千万円、スマートシティ構想策定等支援業務委託料 1 千万円、などの予算措置は、コロナ禍の状況で必要だとは思いません。

これらの他にも来年度の不要不急の予算措置はどうかだろうか、必要な予算措置はされているだろうか、残念ながらとても賛成できる内容では無い。

医療介護従事者に対する支援、自殺・貧困・雇用対策、特殊詐欺対策、経済対策、災害対策、気候変動対策、インフラ老朽化対策、など、緊急に行わなければならない問題は山積している。

現在、本庁舎 1F ロビーにある展示ボードに、令和 2 年の鎌倉市の自殺者は 28 人、未遂者数は 300 人との記載がされているが、こういった緊急にやらなければならない事への対応が来年度の予算では見えて来ません。この際予算は否決して暫定予算で進め、気候非常事態やコロナ禍への対応については、補正予算を組んで行えば良いし、緊急の場合は専決で行なっても良いと考える。

OECD(経済協力開発機構)が行った賃金に関する調査によると、2019 年、日本人の平均年収は 3 万 8617 ドルだったが、米国は 6 万 5836 ドル、ドイツは 5 万 3638 ドルと大きな差を付けられた。韓国も 4 万 2285 ドルとすでに日本を追い抜いている。日本人の賃金は米国の 6 割程度しかなく、韓国よりも低いというのが現実である。

日本における大卒初任給は約 20 万円、これは私が新卒の時の 30 年前とさほど変わっていないが、アメリカでは 50 万円を超えることも珍しくないそうである。では何故このような状況に陥ってしまったのであろうか？

失われた 30 年、政治家がバブル期の頭のまま政治を行なって来たからであると言える。村岡新駅設置、倍の面積の本庁舎新築移転、大型商業施設誘致、3 千人のマンション群の建設は正にバブル期のままの思考でしかない。いい加減頭の中を切り替えないとどう言う事になるか皆様は想像出来るであろうか？

村岡新駅をつかって深沢の開発をやったら、土地はさぞ高い値段で売れるのであろう。しかし振り返ったら外国資本の企業、外国人投資家に鎌倉の街は占拠されている事であらう。日本の鎌倉と言うブランドは極めて安いのである。小町通り近隣は既にそう言う動きが出ているやに聞いているが、北海道のニセコの現在の状況を見れば良くわかる話である。

また、開業 1 年を迎えた高輪ゲートウェイ駅は、大変話題になりましたが、利用客は見込みの 2 割に低迷しているとの事であり、乗降客数は 2 月の 1 日平均が 9,200 人だそうですが、この数を村岡新駅に当てはめたらどうでしょうか？1 万 3 千人と言うことになりますがこれが現実である。この際予算を否決して方向転換を行うべきである。

最後に、組織についてのあり方を、半沢直樹のドラマの一節の言葉をお借りして述べておく。

一、正しい事を正しいと言える事

一、組織の常識と世間の常識が一致している事

一、ひたむきで誠実に働いた者がきちんと評価される事

当たり前が今の組織はできていない。だから誰かが闘うんだ。

原因は？自分の為だけに仕事をしているから。仕事は客の為にするもの。ひいては世の中の為にする。

その大原則を忘れた時、人は自分の為だけに仕事をするようになる。

自分の為にした仕事は、内向きで、卑屈で、みにくくゆがんでいく。

ポスト・コロナに向けて必要な事は「利己主義」から「利他主義」への転換である。

利他主義は利己主義より人を幸せにし、健康にとって良い効果を持つのである。

利己主義による政治では、我が国は滅びゆく運命である事を我々は強く認識しなければならない。

以上で討論を終わります。

◆4 月市議選は村岡新駅と

深沢地域整備事業が最大争点

⇒ ⇒

新駅は未来の投資と言っている人は頭の中がバブル期のままで経済がわかっていない人。

- ・深沢地域区画整理事業 205 億円(一般財源の支出 48 億円)
- ・本庁舎 170 億円、消防本部 18 億円、体育館 50 億円
- ・グラウンド 5 億円、プール 10 億円
- ・村岡新駅設置 41 億円 ⇒ 市の支出合計 342 億円

日本は世界唯一の衰退途上国。失われた 30 年はもう戻ってこないのです。進めたら金融関係、海外投資家の餌食になるだけ。対案は？ ⇒ 129 号 3 期目 30 号(2 月号)又はホームページの政策をご覧ください。

◆今の松尾市政の利権政治の象徴！

…予算に反対した議員(共産党)(無所属:松中,千一,竹田,くりはら,長嶋)選挙目当てとしか思えない露骨な 2 億 5 千万円も使うワクチン接種タクシー乗車券ばら撒きを許してはいけない。

◆松尾市長に対する問責決議可決…17対6で2/3以上が賛成

3月19日今任期最後の議会で長嶋が文案を作成して提案しました(因みに今期4年で3回目の問責可決)

この人口芝グラウンドの計画が市役所に申請が出ていない段階で、2月に着工、4月に開業と言う事で記者発表が行われて、クラウドファンディングのお金集めが始まり、市長の応援コメントが出されました。この記者発表については副市長も部長も知らなかったと委員会で答弁しております。また、市長は建設常任委員会で「応援コメントを出すに当たって詳細を確認していなかった。勘違いをされる事もある。」と答弁しており、それにもかかわらずコメントを出していた事は極めて無責任であります。市長のコメントの中には「人口芝のグラウンドは、鎌倉が目指す将来の町づくりを先行して体験できる、貴重な機会です。ぜひみなさんもこのクラウドファンディングにご協力をお願い致します」との内容が書かれています。

これは、SDGs 未来都市である当市の「鎌倉が目指す将来の町づくり」の一つが人工芝のグラウンドと言う事になり、その資金の調達をお願いしていた事になります。

ご存知の通りクラウドファンディングは資金の提供者へのリターンがあります。

市長がお願いして寄付をした方にリターンがばら撒かれる事になります。

これが行われている実態であります。

それでは文案を読み上げさせていただきます。

×反対した各議員⇒高橋、日向、前川、山田、池田、河村



人工芝グラウンド問題は3月21日Blogにリンク集

鎌倉市としてプラごみゼロ宣言をした立場でマイクロプラスチックの発生源である人工芝グラウンドのクラウドファンディングの広告塔になったことについて松尾市長に猛省を求める決議

現在、深沢地域整備事業用地内において、民間所有地ではあるが、人工芝のサッカーグラウンド建設が計画されている。

人工芝は、マイクロプラスチックの発生源として海洋汚染を引き起こすことが広く知られているが、鎌倉市は、平成30年(2018年)「かまくらプラごみゼロ宣言」をしているが、松尾市長は、この人工芝グラウンドのクラウドファンディングのホームページにメッセージを記載して、寄附集めの広告塔になっていた。しかし、指摘がありホームページからメッセージを削除して、令和2年(2020年)12月定例会の建設常任委員会での理事者質疑の際におわびの言葉を述べている。

市長は、「鎌倉市特定土地利用における手続及び基準等に関する条例」に規定する基準に適合する旨を確認して通知をする立場でありながら、当該事業の寄附集めの広告塔になったこと、クラウドファンディングのメディア発表時にビデオメッセージを出して、資金集めに加担したことは、市民に説明がつかない矛盾した態度であるとともに、政治倫理が欠如していると言わざるを得ない。

さらに、このクラウドファンディングの人工芝についてのホームページの説明文における、「人工芝をグラウンドに使用する際に発生していた「CO2問題」や「廃棄処理費」「有害性」「高温火傷」「怪我のリスク」など、全く心配がない人工芝を使用します。」との記述が「不当景品類及び不当表示防止法」の規定による優良誤認表示の疑いから、消費者庁に通報されており、後に記述を「全く心配がない」から「心配が少ない」に変えている。これは寄附者を欺いて寄附集めをしていたことになり、松尾市長の責任は重いと考える。

よって松尾市長に猛省を求めるものである。

以上、決議する。

令和3年(2021年)3月19日

鎌倉市議会

こんな市政で良いのでしょうか?⇒ごみ有料化の歳入は戸別収集をやる為に使おうと言っていたが嘘。現在の本庁舎は津波が50センチ浸水すると言っていたが嘘。深沢本庁舎移転予定地は最大降雨時に浸水する事を隠していた。生活保護費窃盗事件は誰も責任を取っていないに等しい。不祥事多発していても給与は6年連続で上げていた⇒市長派議員が多数なので予算など市長提案は何でも通ってしまう状況。最低3名の入れ替えが必要。超利権政治を進めるのか?市民の手に市政を取り戻すのか?有権者の判断にかかっています。